

日本共産党市会速報

NO.250

2024年 10月 3日
発行 日本共産党摂津市会議員団
〒0663383(3) 11111
072(6338)0007
内線(3335)3333(3)
メール info@settsu.jp-web.net

9月の市長選挙後、初の市議会は10月25日から

安藤きよみ候補(明るい会)と共に訴えた、政策の実現に頑張ります

10月に入り、ようやく秋の気配を感じる気候に変わってきましたが、国会の情勢は一気に解散総選挙に突き進んでいます。1日に臨時国会が開かれ、石破新総理が選ばれましたが、

日本共産党は、この石破政権と正面から対決し、平和と暮らしを守り、金権腐敗の一掃に全力で取り組んでいきます。

また、万博遠足の問題やPF OA汚染対策など市政・府政ともに関わる問題も日本共産党や明るい会が掲げた政策、公約に市民のみなさんから強い共感が寄せられました。

国政の重要課題での徹底した論戦と、「能登半島の地震・豪雨災害の被災地支援等の補正予算編成」など最優先すべき課題があるにもかかわらず、会期はわずか9日間です。これではあまりにも党利党略が過ぎると言わなければなりません。

10月15日が総選挙の公示日となりますが、摂津市では9月に行われた市長選挙で当選をした嶋野浩一朗新市長の就任日でもありません。11日に任期を終えて退任する森山市長の後継ということですが、新体制に変わっての市議会が25日から左の表の日程でおこなわれる予定です。

25日から始まる摂津の市議会「第3回定例会」に向けても、選挙の中で掲げた公約と市民のみなさんの願い実現に向けて4人の市議会議員団が力を合わせてがんばってまいります。

自民党・石破新体制は、裏金事件・統一協会との癒着もフタをするだけで、政治改革など全く期待できません。暮らしと経済の危機に対して、無為無策であることもすでに露呈しています。そして、「アジア版NA

市長選挙では、物価高騰で市民のくらしが大変ななか、市民の願いに背き、国・府いいなりに国保料などの値上げを続ける市政が、それとも学校給食の無償化や国保料の値上げ

国政でも身近な摂津市政でも「住民が主人公」を貫き、政治のゆがみの大本を変えるために引き続き市民のみなさんと力を合わせます。ご協力をよろしくお願いいたします。

TO(北大西洋条約機構)「核共有」を掲げ、軍事同盟強化・大軍拡、憲法9条改悪で、これまでの政権を上回る軍事突出の危険な姿をあらわしています。

ストップなど、市民の声を聞き、くらしを守る市政を作るのかが問われました。



第3回定例会の主な日程

曜日	会議名
10/22 火	議会運営委員会
10/25 金	本会議 (議案説明・質疑)
10/28 月	文教上下水道常任委員会
	民生常任委員会
10/29 火	総務建設常任委員会
	委員会予備日
10/30 水	委員会予備日
10/31 木	駅前等再開発特別委員会
11/7 木	議会運営委員会
11/11 月	本会議 (一般質問)
11/12 火	本会議 (一般質問・議案採決)
11/13 水	幹事長会・本会議 (役員選挙)
11/14 木	幹事長会・本会議 (役員選挙)
	議会運営委員会

市長選挙・府議会議員補欠選挙に伴う市会議員の欠員について

9月13日に、森西正議員及び三好俊範議員が大阪府議会議員選挙に立候補したため、公職選挙法第90条の規定により同日付けで市議会議員の職は、自動失職となりました。また、9月15日に、嶋野浩一朗議員が摂津市長選挙に立候補したため、同様に自動失職となりました。

これに伴い、摂津市議会議員の現員数は16名(定数19名、うち欠員3名)となりました。市長選挙告示日の10日前までに議員の欠員があった場合には同日の補欠選挙となりますが、今回はいずれの候補者も議員辞職はせず選挙告示日に失職の扱いとなったため補欠選挙は行われませんでした。

因みに市議会議員の補欠選挙を単独で行う場合の要件は欠員が4名(定数の1/6を超えた場合)となります。

選挙後の市議会会派の構成

- 日本共産党(4名)
野口・安藤・ひろ・増永
- 公明党(5名)
藤浦・南野・村上・福住・水谷
- 大阪維新の会(3名)
香川・塚本・出口
- 自民党・市民の会(2名)
光好・松本
- 民主市民連合(2名)
三好・西谷

